

ある日の育児日記から

(38)

佐藤 和代



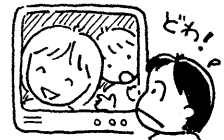
有は、車や電車が大好き。圭と同じように（つまり、人形やぬいぐるみや、動物の絵本などにこまれて）育ったはずなのに……。やっぱり男の子は生まれつきこういうものが好きなのでしょう。圭のお姫様ごっこにもあきれた私ですが、有の車好きにはもっとあきれています。

家に一冊しかなかった電車の絵本を、毎日毎日見ているので、とうとうミニカーと電車のおもちゃを買いました。これがもう、どこへ行くにも離せないのです。食卓に持ちこみ、ごはんを食べさせる（車に！）。寝るときは一緒に布団をかけ

て、上からとんとたいてやる（有は眠るとき、背中をとんとたいてもらうので）。まったく、車や電車でこんなふうに遊べるなんて知らなかったわ。あれは、床を走らせるだけのものじゃなかったの？

こうなると、男も女も同じ様に育てなきゃ、なんていう気負いはへなへなとしぼんでしまうのです。思春期になればまた違うのでしょうかね。

お父さんは、また違う感慨があるようです。私には「車が同じところをぐるぐる回ってるだけなのに、どうして三時間も観てるの？」と冷たい目で観られてしまうF1。最近では、有と二人で仲良く観ています。仲間ができてよかったね！



ビデオカメラを買いました。カメラにさわってたから、すぐよってくるので、アップばかり。